



東広島市立木谷保育所
令和8年6月
TEL0846-45-4322

雨の合間に差し込む日差しに、少しずつ夏の訪れを感じる季節になりました。晴れている日には子どもたちは戸外に出て、友達と一緒にダンゴムシやテントウムシなどの虫を探したり、三輪車や遊具を使って体を動かしたりして遊んだりしています。雨の日が多くなる季節ですが、室内でも子どもたちの「やりたい！」に合わせた遊びを一緒に楽しんでいきたいです。また体調を崩しやすい時期なので、子どもたちの体調管理にも気を付けていきたいと思います。



行事予定

- 1日(月) 身体計測
- 3日(水)・4日(木) 青組懇談
- 5日(金) 絵本の会
- 9日(火) 避難訓練
- 12日(金) サッカー教室(青・黄組)
- 17日(水) 緊急時対応訓練
- 18日(木) 園庭開放 お楽しみ給食
- 24日(水) 交通安全指導
- 25日(木) カレー交流会



★保育参加日を

幼児組 7/13~7/17

赤組 8/4 ~8/7

に予定しています。

※詳細はまたお知らせいたします。

JAさんと土づくり・夏野菜の苗植えをしました☆彡



今年は、トマト・キュウリ・ナス・ピーマン・メロンを植えました♪

おおきくなあれ!



ストレスフルな社会を生き抜くために求められる力

レジリエンスとは?



レジリエンス(精神的回復力)とは、単に「我慢強いこと」ではなく、困難や失敗に直面したときに、ポキッと折れずにしなやかに立ち直り、適応していく力のことです。子どもたちのレジリエンスを育むために保育所では以下のことを大切にしていきます。

- 失敗したときには失敗を否定せず、「挑戦したこと」を認める。
- 葛藤があるときには「悔しかったね」と感情を言語化して共感し、気持ちが落ち着くのを待つ。
- 遊びの中で適切な難易度のチャレンジを用意し、小さな「できた!」と一緒に喜ぶ。
- すぐに手出し・口出しせず、子ども自身が考え、試行錯誤する時間と距離を保つ見守る姿勢。

家庭や保育所で大切にしたい環境

レジリエンスを育むベースは「**心理的な安全性**」です。

安全基地の確保：ありのままの自分を受け入れてもらえる場所(家庭や保育所)があることで、子どもは失敗しても戻ってこられます。

サポーターの存在：信頼できる大人が1人でもいることが、逆境を乗り越える最大の要因になります。